

GIGABYTE™

U2442

USER'S MANUAL

使 用 手 冊

• 日 本 語
V3.0

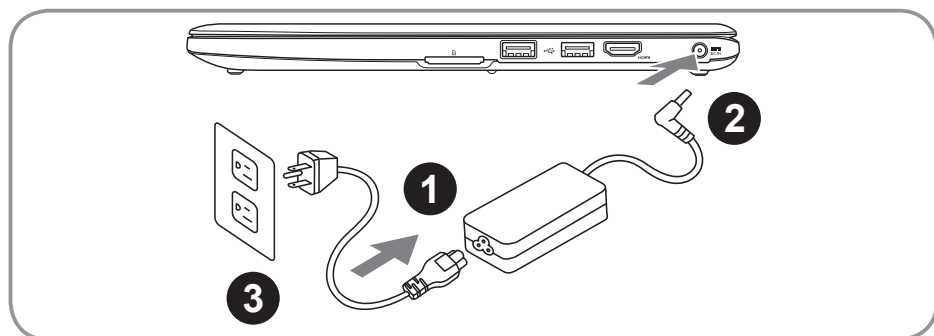
GIGABYTEのノートブックをご購入いただき、ありがとうございます。

最終的な製品構成は、ご購入の時点の物であり、モデルによって異なります。

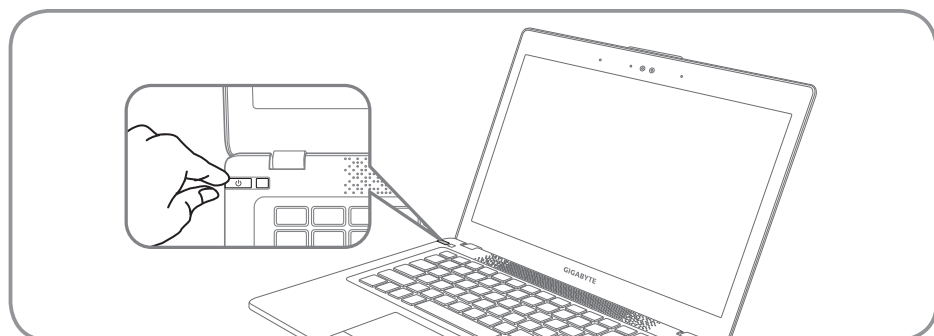
GIGABYTEが事前の予告なしに変更する権利を有します。

詳しい情報は、www.gigabyte.comでご確認ください。

GIGABYTEのノートブックを初めて使用するにあたって



- 1 ACアダプターにパワーコードをつなげてください。
- 2 ACアダプターをノート右側にあるDC-inに挿し込んでください。
- 3 電源ケーブルをコンセントにつないでください。



電源をONにします。

初めてU2442の電源を入れた後、OSの設定が完了するまでは電源を切らないでください。またWindowsのセットアップが完全に完了するまでは、音量調整を行うことができません。

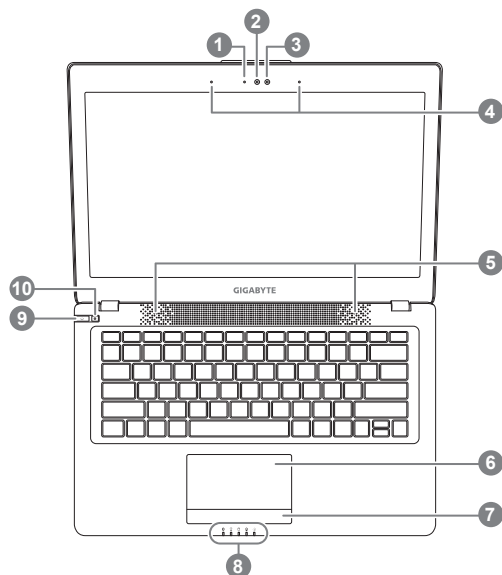
初めてU2442を立ち上げます。

ご購入の製品構成によっては、起動後最初の画面がMicrosoft® Windows® Boot Screenの場合があります。

画面に表示されるメッセージや指示に従って個人情報などを入力し、Windows® OSのセットアップを完了してください。

ノートブックの各部説明

上面図



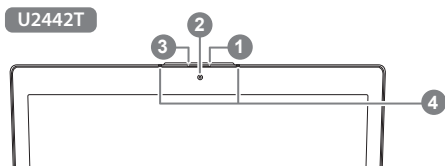
- 1 ウェブカメラ状態表示LED
- 2 マイクウェブカメラ
- 3 光センサ
- 4 マイクx2
- 5 スピーカー
- 6 タッチパッド
- 7 バッテリーインジケータボタン ①
- 8 LED インジケータ ②
- 9 電源ボタン
- 10 スマートボタン ③

① バッテリー残量を確認するには、タッチパッドの右ボタンをおして下さい

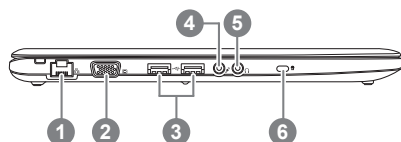
- ②
- Bluetoothの状態表示用LED
 - Wireless LANの状態表示用LED
 - ハードディスクの状態表示用LED
 - バッテリーの状態表示用LED
 - 電源の状態表示用LED

③ Smart Manager の機能呼び出すには

- Smart のセットアップ:
電源OFFの状態で、"Smart Setup"に入る為に"Fn"を押して下さい。またセットアップメニューのSmart RecoveryにてBIOSセットアップをお選び下さい
- Smartマネージャー:
Smart Managerを起動させるには、Windows®モードにて"Fn"を押して下さい

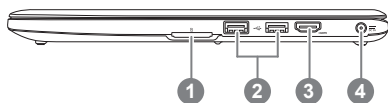


左面図



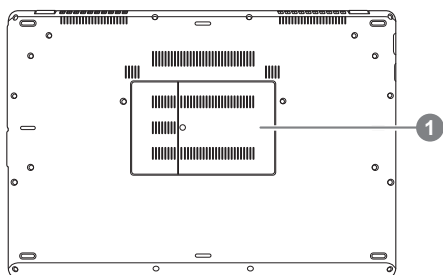
- 1 ブロードバンドポート
- 2 D-sub(VGA)ポート
- 3 USBポート 二箇所
- 4 マイク端子
- 5 ヘッドホン端子
- 6 ケンジントンロック

右面図



- 1 SDカードリーダー
- 2 USBポート二箇所
- 3 HDMIポート
- 4 ACアダプター差込口













下面図



- 1 メモリー取付区画

ホットキー

コンピューターは画面の明るさや音量出力のようなコントロールにアクセスする際、ホットキーまたはキーの組み合わせを採用しています。ホットキーを有効にするには、ホットキーの組み合わせで他のキーを押す前に<Fn>キーを押したままにしてから組み合わせのキーを押してください。

ホットキー	機能	説明
Fn+F1 	スリープ	スリープモードに入ります。
Fn+F2 	WLAN	ワイヤレスLANのON/OFFを切り替えます。
Fn+F3 	画面暗くなる	画面が暗くなります。
Fn+F4 	画面明るくなる	画面が明るくなります。
Fn+F5 	画面切替	ディスプレイの出力先を変更します。外部モニター（接続されていれば）または両方。
Fn+F6 	スクリーン画面切替	スクリーンディスプレイをオンとオフに切替えます。
Fn+F7 	スピーカー切替	スピーカーのON/OFFを切り替えます。
Fn+F8 	ボリューム下	ボリュームを下げます。
Fn+F9 	ボリューム上	ボリュームを上げます。
Fn+F10 	タッチパッド	タッチパッドのON/OFFを切り替えます。
Fn+F11 	Bluetooth	ブルートゥースのON/OFFを切り替えます。
Fn+F12 	Webカメラ	ウェブカメラのON/OFFを切り替えます。
Fn+Space 	キーボードバックライト	キーボードバックライトのON/OFFを切り替えます。

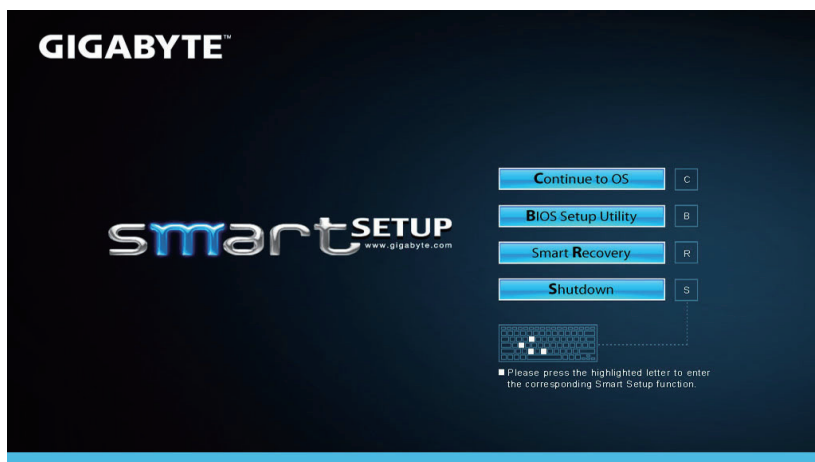
GIGABYTEのソフトウェアアプリケーション

■ GIGABYTE Smart Manager

OS付のシステムをご購入いただいた場合はGIGABYTEのSmart Managerをデスクトップ上のアイコンをダブルクリックすることで起動することができます。GIGABYTE Smart Managerはアイコンで操作できるインターフェースで、共通システムセットアップをGIGABYTE独自のユーティリティと同じように直感的操作することが可能です。GIGABYTE Smart Managerのアイコン、ユーティリティやソフトのバージョンは購入されたモデルによって異なる場合があります。実際に付属しているバージョンのGIGABYTE Smart Manager で動作させてください。

■ GIGABYTE Smart Setup

オフモードの間、“Smart Setup”メニューに入るにはSMARTボタンを押してください。このメニューではBIOSセットアップユーティリティ、Smart Recoveryやその他機能を選択できます。



OSに戻るには“Continue to OS”ボタンを押してください。

Continue to OS

BIOSセットアップユーティリティを起動する場合には“BIOS Setup Utility”ボタンを押してください。

Continue to OS

GIGABYTE Smart Recoveryを起動する場合には“Smart Recovery”ボタンを押してください。

Continue to OS

システムをシャットダウンする場合は、“Shutdown”ボタンを押してください。

Continue to OS

リカバリーガイド

システムリカバリ（オペレーティングシステムの修復）

オペレーティングシステムに何らかの異常が発生した場合、システムの完全バックアップイメージが構成されているストレージ装置内リカバリ領域を使い、オペレーティングシステムを工場出荷時の初期状態に復元します。



注意

- ストレージ装置を交換、もしくはリカバリ領域を削除した場合、リカバリオプションを使用することはできなくなります。カスタマーサービスセンターでの修理が必要です。
- リカバリ機能は OS がプレインストールされた製品に限り有効です。DOS 製品については、リカバリ機能はサポートされておりません。

システムリカバリーの起動

リカバリ機能は、工場出荷時にプレインストールされています。オプションメニューより Windows リカバリツールを起動させ、オペレーティングシステムを再インストールし初期化してください。以下、リカバリツール起動方法とシステム復元方法の説明です。



リカバリ実行前の注意

PC がコンセントに繋がっている事を確認してください。作業完了には数分要します。

Windows 7 リカバリガイド

1

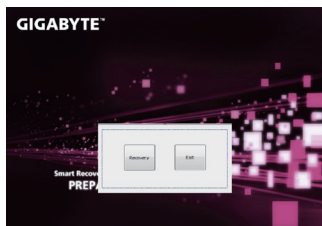
シャットダウン後、PC を再度起動させてください。

2



起動後、F9 キーを数秒間押ししてリカバリツールを起動させます。

3



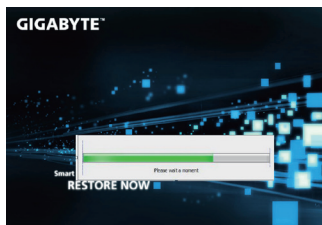
リカバリモードに進むと、ツールメニュー内にリカバリオプションが現れます。確認後、“Recovery” をクリックするとリカバリが開始します。



注意

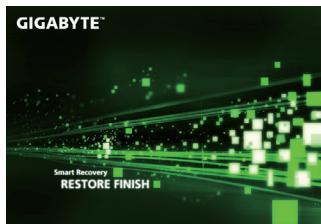
リカバリを選択すると、全ての個人データやファイルが削除されます。オペレーティングシステム及びドライブは出荷時の初期状態に復元されます。

4



プログレスバーが現れ、リカバリが始まります。この時、AC アダプターがコンセントにしっかり繋がれていることをご確認ください。作業完了まで電源を切らないでください。

5



システムリカバリ完了後、PC を再起動させてください。

Windows 8 リカバリガイド

1

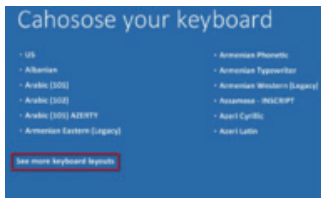
シャットダウン後、PC を再度起動させてください。

2



起動後、F9 キーを数秒間押してリカバリツールを起動させます。

3



キーボードレイアウトを選択してください。
“See more keyboard layouts” をクリックすると、次のページに進めます。

4



“Troubleshoot” を選択し、リカバリ設定へと進みます。

(“Continue” を選択すると、Windows 8 から直接リカバリ前の個人データやファイルのバックアップができます。)



2 通りのシステムリカバリ方法。

- **Refresh your PC - PC の再セットアップ**
ソフトや設定不良による問題が発生した場合、再度セットアップし直すことで、データを失わずに修復することができます。
- **Reset your PC - PC の初期化**
ソフトや設定不良による問題が発生した場合、PC を初期化し工場出荷時状態に復元します。その際、全ての個人ファイルが削除されます。
注意：全ての個人データとファイルは消失します。



■ Refresh your PC - PC の再セットアップを選択した場合

【“Next” をクリックし次に進んでください。】>【リカバリ対象のオペレーティングシステムを選択します。】>【Windows 8 をクリックしてください。】>【“Refresh” をクリックしてリカバリを実行してください。】。



注意事項

- ノートブック内個人設定は変更されません。
- ノートブックの設定は工場出荷時の初期状態になります
- Windows ストアからインストールしたアプリケーションはそのまま引き継がれます。
- ウェブサイトやDVD等からインストールしたアプリケーションは削除されます。
- 削除されたアプリケーションのリストはデスクトップに保存されます。



■ Reset your PC - PC の初期化

【“Next” をクリックし次に進んでください。】>【リカバリ対象のオペレーティングシステムを選択します。】>【Windows 8 をクリックしてください。】>【リカバリ方法を選択します。】

▶ Just remove my files - 個人ファイルのみ削除

個人ファイルのみ削除し、PC 設定はそのままにします。

▶ Fully clean the drive - 完全に工場出荷時の初期状態に復元します。

ドライブを工場出荷時の初期状態に復元します。その場合、作業完了には比較的長い時間を要します。>【“Reset” をクリックしてリカバリを実行をします。】。



注意事項

- 全ての個人ファイルとアプリケーションは削除されます。
- 全ての設定は工場出荷時の初期状態に復元されます。

注意



Advanced options - その他のオプション

上記の他、更にいくつかのリカバリ設定があります。



System Restore - システムの復元

システム復元記録を選択すると、その記録時のシステム状態へ復元することができます。復元時から指定記録時までの間の個人データとファイルは消失します。



System Image Recovery - システムイメージリカバリ

以前バックアップしたシステムイメージデータを使い、Windows を復元します。



Automatic Repair - 自動修復

自動修復及び Windows システム不良の解決をします。



Command Prompt - コマンドプロンプト

コマンドプロンプトを使い高度なトラブルを解消します。



UEFI Firmware Settings - UEFI BIOS 設定

再起動し、UEFI BIOS 設定を変更します。

追記

■ 保証とサービス：

保証とサービスについては下記の Website よりご確認ください。

link:<http://www.gigabyte.com/support-downloads/technical-support.aspx>

■ FAQ：

何かご質問ありましたら、下記のサイトよりご確認ください。

<http://www.gigabyte.com/support-downloads/faq.aspx>

